図面は貴重な資料です
有効に使用しましょう

東三河森林計画区　第6次国有林野施業実施計画　（令和4年度樹立）　国有林野施業実施計画図　面積7,633.09ha　第１葉　（全１葉）

公共座標　第Ⅶ系（世界測地系）

本曽川広域流域

東三河森林計画区

八　名
（237～239林班）
豊橋担当区

甚古山
（231～235林班）
豊橋担当区

桧　原
（180～186・190林班）
田口担当区

金沢段戸
（1272～1279林班）
豊田担当区

一の又
（213～217林班）
田口担当区

川　合
（218～227林班）
豊橋担当区

棚　山
（205～212林班）
豊橋担当区

大　沢
（1280～1284林班）
豊橋担当区

段　戸
（5～17・19～55・64～179林班）
田口担当区（5～17・19～28・128～179林班）
豊邦担当区（29～55・64～127林班）

関東森林管理局
天竜森林管理署管内

南信森林管理署管内
長野県
下伊那郡
根羽村

凡例

㊀	保安林	水源かん養林	貸地	雑地	普	全ての貸地	
㊁		土砂流出防備林			岩	岩石地	
㊂		干害防備林			荒	荒廃地	
㊃		保健林			湿	湿地	
㊄	砂防指定地				池(沼)	池沼	
㊅	国第１種特別地域				雑	その他雑地	
㊆	定第２種特別地域		林種	人工林	ヒ50	針葉樹林齢	50年
㊇	公第３種特別地域				ヒ35	広葉樹林齢	35年
㊈	国普通地域				ヒ50 ヒ35	複層林 上層林齢 下層林齢	ヒノキ
㊉	県第３種特別地域				ヒ50 ヒ35	混交林 主伐林齢 下層林齢	ヒノキ
㊊	鳥獣保護区			天然林	ム50	針葉樹林齢	50年
㊋	風致地区				ム40	広葉樹林齢	40年
㊌	保護林	希少個体群保護林			ム40～60	育成天然林 林齢	40年
㊍	レクリエーションの森	自然観察教育林			ム60～80 ヒ35	混交林 主伐林齢 下層林齢	60年 35年
分育	分収育林契約に基づく分収林				人伐	人工林伐採跡地（伐採により無立木地となった林分）	
分造	分収造林契約に基づく分収林				天伐	天然林伐採跡地（伐採により無立木地となった林分）	
㊎	精英樹保護林		等		単未	単層林（主伐実行後で更新未了林分）	
㊏	検定林				天未	天然生林（主伐実行後で更新未了林分）	
㊐	更新困難地				未	未立木地（伐採跡地以外の無立木地）	
㊑	ふれあいの森		代表樹種	人工林	ス	スギ	
㊒	社会貢献の森				ヒ	ヒノキ	
㊓	多様な活動の森				ア	アカマツ	
㊔	水源涵養タイプモデル林				ク	クロマツ	
機能類型	山地災害防止タイプ			天然林	N	その他針葉樹	
	水源涵養タイプ		施業群		㊀	小面積分散伐区	
	自然維持タイプ				㊁	小面積分散伐区枝打	
	森林空間利用タイプ				㊂	長伐期	
	快適環境形成タイプ				㊃	人工林長伐期複層伐（植栽型）	
附帯地	建物数				㊄	人工林複層伐（植栽型）	
	貯木場数				㊅	人工林複層伐（天然更新型）	
	防火線数				㊆	人工林択伐	
	林道数				㊇	天然林択伐	
	レクリエーションの森施設数				㊈	その他	

注１）林班番号上に記号が表記してある場合は、その記号の種別が林班全域にかかることを表す。
ただし、記号のところに記載欄が設定されている場合には一部に異なる種別が存在することを表している。
注２）林齢は、令和4年1月1日時点の年数(満年数)である。
注３）等高線の間隔は、図面縮尺500分の1、図名称10mである。なお、図名称は国土地理院の地形図を調製したものであり、図名称の等高線とは必ずしも一致しない。

1：20,000

0　500　1000　2000　3000m

（愛　知）　5～17・19～55・64～186・190・205～227・231～235・237～239・1216～1230・1233～1265・1280～1284

所在地　愛知県　豊橋市　新城市　北設楽郡設楽町

本図は空中写真図化による５,000分の１基本図を縮図調製したものである。

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）Ｒ４承も633」

令和四年度調製　中部森林管理局　愛知森林管理事務所　田口・豊邦・豊橋担当区